

長期戦略:テーマ 「特長ある一貫教育の創出」

提出日 2020年 8月 25日

担当部署

II.実施計画帳票

長期戦略テーマの責任者 (統轄部署)	小菅常任理事 (一貫教育支援) (法人部)	実施計画の 担当部署	法人部
-----------------------	-----------------------------	---------------	-----

1. 実施計画

実施計画(タイトル)	取組開始	達成状況 確認年度	学部・研究科での 取組み有/無	帳票
4-(4)-① 初等部、中学部、高等部、千里国際における連携強化	2019年度	2021年度	必要なし	不要
内容 16年に亘る関西学院の一貫教育をより特色づけるために、中学部・高等部と千里国際中等部・高等部(SIS)との教育連携を深める。中学部・高等部からは「キリスト教主義」に基づく精神とスクールモットー「Mastery for Service」の教えを伝え、SISからは、大阪インターナショナルスクール(OIS)が併設されている特長を活かし、英語を共通語とした「世界市民」としての意識づけを強化する。また、初等部在籍時に、中学部教職員、SIS教職員より各学校の特色を説明し、上ヶ原コース(中学部・高等部)、千里国際コース(SIS・OIS)への意識的な学校選択を促す。また「K.G.キャリア教育」を高等部、SISで実施する。有名企業に勤めるOBOGや起業家と接することにより、高校生の段階からキャリア意識を向上させる。				
進捗状況を測る指標	指標名	定義・算式		
指標1	有名400社への内部進学者 実就職率	$\text{内部進学者} \cdot 400 \text{社就職者数} \div [\text{内部進学者卒業(修了)者数} - \text{大学院進学者数}] \times 100$		
指標2				
指標3				

目標1<指標1>有名400社への内部進学者実就職率

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
目標	高等部 45% SIS 30%	高等部 45% SIS 30%	高等部 45% SIS 30%	キャリア意識向上セミナー 実施 5年目以降(内部生が卒業 1年目) 高等部 50%以上 SIS 40%以上		
実績	高等部 43.5% SIS 41.2%					

目標2<指標2>

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
目標						
実績						

目標3<指標3>

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
目標						
実績						

2. ロードマップ

		2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
有名 400 社への内部進学者実就職率の向上	策定段階	キャリア意識教育に関する各校へのヒアリング	高等部、SIS 高等部生に対するキャリア意識教育実施	高等部、SIS 高等部生に対するキャリア意識教育実施	高等部、SIS 高等部生に対するキャリア意識教育実施及び見直し	高等部、SIS 高等部生に対するキャリア意識教育実施
	2021 年 3 月末段階	—	—	—		
		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	-
	策定段階	高等部、SIS 高等部生に対するキャリア意識教育実施	高等部、SIS 高等部生に対するキャリア意識教育実施及び見直し	高等部、SIS 高等部生に対するキャリア意識教育実施	高等部、SIS 高等部生に対するキャリア意識教育実施	
	2021 年 3 月末段階					
		2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
	策定段階					
	2021 年 3 月末段階					
		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	-
	策定段階					
	2021 年 3 月末段階					

3. 費用計画・人員計画

【費用・人員を必要とする理由】							
非公開							
経費 単位:万円	2019年度 承認	2020年度 承認	2021年度 承認	2022年度	2023年度	2024年度	左記以降
非公開							
人員・人件費 単位:万円	2019年度 承認	2020年度 承認	2021年度 承認	2022年度	2023年度	2024年度	左記以降
非公開							

4. 進捗状況・得られた成果

2019 年度	年内に高等部長、SIS 校長から承認を得られたため、スノーピークと学生との合同キャンプの利用実績がある KSC スカイガーデンで、K. G. キャリアキャンプ実施をシミュレーションしたが、新型コロナウイルス感染予防から、計画を取りやめた。
2020 年度	
2021 年度	
2022 年度	
2023 年度	
2024 年度	

5. 今後の課題及び方向性

2019 年度	高校生対象キャリア意識向上セミナー（1泊2日）を、KSC で実施する可能性も考える。
2020 年度	新型コロナウイルス感染予防のためには、合宿方式ではないセミナー（遠隔や対面での集中授業など）も考える必要がある。
2021 年度	
2022 年度	
2023 年度	
2024 年度	

6. 学院総合企画会議の基本方針

2018年度	—
2019年度	院内高校生を対象とするキャリア教育セミナーの実施を認めます。ただし、本セミナーが単発イベントとならないよう、中長期的且つ総合的な計画の一環として実施する必要があります。セミナー講師費用については保留とし、内容詳細が定まった段階で、将来構想推進 WG における承認を得た上で、予算外申請してください。
2020年度	—
2021年度	
2022年度	
2023年度	
2024年度	

7. Total Review の結果

【フェーズ I (2019~2021)】

レビュー結果	可否	備考 (継続:「フェーズ II に向けた課題」 廃止:その理由と今後の方向性)
<ul style="list-style-type: none"> ・初中高千里を通貫したプログラムの立案は進んでいない。 ・高校生を対象とした「ハイスクールキャリアゼミ(仮)」も具体的内容の検討段階で実施できていない。 	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ 廃止	<ul style="list-style-type: none"> ・同左

【フェーズ II (2022~2024)】

レビュー結果	可否	備考 (継続:「フェーズ II に向けた課題」 廃止:その理由と今後の方向性)
	継続 ・ 廃止	